

## ●他イモゲンチャーとの関わり

・すみれ姐さん(62)&京一郎君(116)：上記の通り。偶に飲みに行ってる。

鎮「遠慮せずに呼んでくれて大丈夫ですよ〜？」

す京((.....こっちの気も知らないで))

・志郎君(77)：事務所に飾る花や地鎮祭の献花等を買う為にちよくちよく店に顔を出している。

鎮「今日は地鎮祭用のお花をお願いします...あ、ライラモン久しぶりですね」

志「あいよ、いつもの花束な」

・恋夜君(208)：過去が過去だけに今でも気にかけている。すみれ姐さんの元にいるなら安心ですね。

鎮「大丈夫ですか〜？すみれ姐さんにこき使われてませんか〜？」

色「ご心配なさらずに！すみれ先輩はいつもお美しいで...あいた！？」

・チリン君(339)：事務所と寺が近所なので地鎮祭をやる時はもっぱら和尚さんに頼んでいる。手作りのおからクッキーをあげたりした。

鎮「おからだったら戒律に引っかから無いと思ったんですけど...」

チ「材料云々ではなくお菓子と言う嗜好品が修行中の身には過ぎたる物なので...」

・りんねちゃん(343)：施工する場所に曰く付きの廃屋とか廃社とかあった時に調査を頼んでいる。基本的に同行して正体がイタズラデジモンだったりすると自分でぶちのめす。

鎮「はい今日のお土産は苺大福ですよ〜」

り「りんね、しずりさん、すき〜」

シ(嬉しさのあまり語彙がポニョになって

おる...)

・イチカちゃん(351)：りんねちゃんの伝手で知り合った子。機械弄りが好きな者同志話が合い、虚空蔵さんをお茶したり。

鎮「この新発表のトラックなんですけどね、シャーシに特徴が有りまして...」

イ「まあなんてパワフル！」

虚(...ついてけませんわね)

・虚空蔵さん(356)：りんねちゃんの伝手で(略)その2。正義感の強い脳筋のデジソウル使い同志ウマが合い、イチカちゃんをお茶をしたり。

鎮「そこで咄嗟にデジソウルを込めたレンチで脳天をカチ割りまして...」

虚「流石ですわ〜！！」

イ(...ついてけませんわね)

・長閑ちゃん(365)：りんねちゃん(略)その3。デジタルワールドにも詳しいので特には驚かなかった。近所で長閑ちゃんにちょうど良さそうな仕事があったら斡旋している。

長『うーん...動かしてみて、重篤では無いですが違和感を感じる部位がありますね。ここは.....油圧ポンプ！』

鎮「ありがとうございます、流石は長閑ちゃんですね〜！」

・鮫島さん(346)：り(略)その4。歳上だか庇護対象として見ている。飲み仲間。映画は基本的にTFとかのロボット系かタクシーやマッドマックスの車系しか見ないのでホラーはよくわからないが、鮫島さんの映画は面白いと思った。

鎮「鮫島さんには指一本触れさせません！(デジソウルレンチを構えながら)」

鮫「やだカッコイイほれちゃう！？」

・織姫ちゃん(484)：暴れデジモン鎮圧

の場で鉢合わせ、そのまま成り行きで共闘した。戦いが終わったら女の子になってビックリ。そのままぶっ倒れて2度ビックリ(義足の不調)。その後素性を知り、何かと気にかけている。

鎮「貴女の背中が私が護ります。どうか無理はしないで下さいね」

織「先日はみっともない姿を晒してしまいました。私は貴女が思うほどにひ弱では無いのですよ.....まあ心強くはありますが」

・~~変態食堂~~優雅堂(476)：常連。安くて旨くて量が多いのでよく行くが、瑠璃ちゃんにあの制服を着せているのだけは流石にどうかと思っている。

鎮「ミートボール入りミートソースの二倍盛りをお願いします」

瑠(相変わらずよく食べるなあ...)